

平素より美作岡山道路の建設推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、美作岡山道路は、「地域高規格道路」として整備を進めていますが、「地域高規格道路」とはいったいどのような道路なのでしょうか。本号では、その役割や県内の他の地域高規格道路についてご紹介します。



地域高規格道路とは

地域高規格道路は、路線全体として概ね時速60km/h以上の走行サービスを提供し、高速道路網と一体となって、自動車専用道路もしくはこれと同等の規格の高い自動車交通網を形成する道路で、国、県、岡山市がそれぞれ整備を進めています。



地域高規格道路ができれば、こんなメリットがあるよ！

- ・通勤圏域が広がるよ！（連携機能）
- ・物資の流通、人の交流が活発になるよ！（交流機能）
- ・空港や高速道路等へのアクセスが良くなるよ！（連結機能）

県内の地域高規格道路のご紹介

岡山県内では、美作岡山道路の他、4路線の地域高規格道路を整備中です。

【北条湯原道路】

事業主体：岡山県、鳥取県
区 間：真庭市～北栄町
延 長：約50km
(うち岡山県約18km)

【倉敷福山道路】

事業主体：国土交通省
区 間：倉敷市～福山市
延 長：約55km
(うち岡山県約37km)

【空港津山道路】

事業主体：国土交通省
区 間：岡山市～津山市
延 長：約60km

【岡山環状道路】

事業主体：国土交通省、岡山市
区 間：岡山市～岡山市
延 長：約40km

※事業主体は、現在事業中の箇所の事業主体です。

岡山県内の広域道路交通網



北条湯原道路や倉敷福山道路のように県をまたぐ地域高規格道路があると、広い範囲で交流が促進されるよ！
また、交通の安全性や走行性も向上するよ！
地域高規格道路ができると、いろいろメリットがあるんだね！